

河野組で働くうえで

知っておくべきこと!



専務
いわい なおひと
岩井 直仁さん



業界の存在意義

社会を支える基礎工事に携わる責任

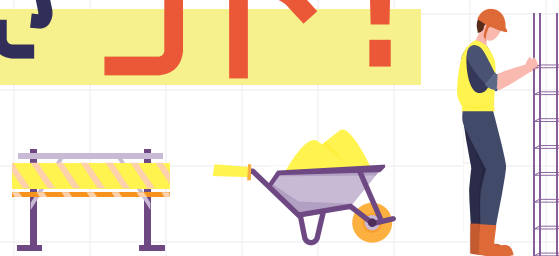
当社が専門とするのは、建物の土台となる「基礎工事」です。橋やビルが沈まないよう、地中深くに杭を打ち込むことが私たちの仕事です。完成すれば誰の目にも触れることはありませんが、これがなければ社会の基盤は成り立ちません。「縁の下の力持ち」として、人々の安全な暮らしを根底から支える、重要な仕事なのです。これから仲間になる皆さんには、ぜひ、身近なインフラがどのようにできているのか、その裏側にも興味を持ってほしいと思います。その探究心が、仕事への誇りに繋がるはずです。



河野組の強み

資格取得支援制度と成長を支える社風

現場では大型の重機を扱うため、「移動式クレーン運転士」や「基礎施工士」といった国家資格が不可欠です。それらの取得にあたっては、会社が全面的に費用を補助し、講習会への参加も積極的に支援しています。「成長したい」という意欲に全力で応え、一人ひとりをプロフェッショナルへと育て上げたいと考えているためです。もちろん、資格はゴールではありません。現場を統括する管理者も、巨大なクレーンを操るオペレーターも、現場で培った経験が何よりも重要です。だからこそ、当社では先輩社員が丁寧に指導する体制を整えています。



社内コミュニケーションのあり方

安全と技術習得に不可欠な対話

かつてこの業界には「仕事は見ても覚えろ」という風潮がありましたが、今は違います。わからないこと、疑問に思ったことを、その場で遠慮なく質問することが成長への一番の近道です。特に、私たちの仕事においてコミュニケーションは、「安全」の確保のために不可欠です。少しでも不安に感じるものがあれば、必ず作業を止めて先輩に確認してください。また、体調面の自己管理も仕事の一部です。猛暑の中など、決して無理はせず、体調の変化を感じたときはすぐに報告しましょう。

仕事をするにあたっての心構え

お客様の信頼に応えるための安全と品質

私たちの仕事は、お客様からの信頼の上に成り立っています。その信頼に応えるために、社員一人ひとりが心に刻むべき最も重要なことが「安全」と「品質」です。まず、何よりも優先されるべきは、安全です。現場で事故を起こさず、無事に1日を終わることが大前提です。その上で、プロとして高品質なものを提供する責任があります。一つひとつの現場で安全を徹底し、確かな品質の仕事を着実に積み重ねる。それこそがお客様の信頼となり、次の仕事へと繋がるのです。

当社は、社会を支える基礎工事を通じて、未来への信頼を築いてきました。社員一人ひとりの成長を支援し、安心して働ける環境を提供している私たちの仕事の意義、充実した支援制度、そして共に働く仲間たちとのコミュニケーションについて、詳しくご紹介します。



経理
やす い み わ
安井 美和さん



会社の基礎知識

男性の育児休業制度もあり

当社では、社員が安心して働ける環境づくりを心掛けています。建設業界全体で休みが取りにくいというイメージがあるかもしれませんが、以前に比べて取得しやすい風土ができてきています。実際、当社では2年前から男性社員の育児休業制度を実施。取得実績もあります。有給休暇も以前と比べ取得しやすくなっています。

努力が給与で還元される

仕事に必要な資格であれば会社が全面的にバックアップしており、資格取得の費用を負担してくれます。さらに、資格を取得すれば資格手当が支給され、給与に反映される仕組みになっています。個人の努力や能力が評価されるため、若手社員でも積極的に資格を取得し、キャリアアップを目指せる環境です。努力が給与として還元されるため、高いモチベーションを持って仕事に取り組みます。また、日々の業務で良い成果を出したり、元請けから表彰されたりした際には、会社からも商品券などのインセンティブを支給しています。



社内コミュニケーションのあり方

素直な気持ちで学んで欲しい

ベテランの方々を尊重すること、そして素直な気持ちで接することを大切にしたいと思っています。ベテラン社員は、会社を支えてきた経験と知識を持っています。挨拶や礼儀はもちろんのこと、わからないことがあれば積極的に質問し、先輩たちの助言に耳を傾けてください。ときには厳しいことを言われることもあるかもしれませんが、それは皆さんを成長させたいという想いから出た言葉です。また、若手社員も優しい人ばかりで、わからないことを聞けば丁寧に教えてくれます。臆することなく頼り、自分の意見を伝えてください。

仕事をするにあたっての心構え

無理をせず、周囲に相談しましょう

建設現場では、夏場の熱中症など体調を崩しやすい場面も少なくありません。体調が悪いと感じたら、我慢せずに周囲に伝えてください。当社は社員が安心して働けるよう、相談しやすい環境を整えています。悩みや困りごとがあれば、一人で抱え込まず、すぐに周囲に相談してください。また、日々の業務においては、書類のチェックや勤怠管理など、ときには厳しいことを言わなければならない場面もあります。しかしそれは、会社を守り、正しい業務を行うために必要なことです。お互いに信頼し、協力し合うことで、より良い仕事ができると信じています。



上司からの 通信簿

若手社員の皆さんに対して、
良く知る上司の皆さんから
お話を伺いました！



工事部 リーダー
はら だ けんじ
原田 恵嗣さん



こ はら しげ きの
小原 茂樹さん

小原さんについて

私は日頃から、チームメンバーの成長を間近で見守ることを喜びとしています。小原さんの目覚ましい成長についてお話できることを嬉しく思います。

成長ポイント

小原さんは入社当初、物腰が静かで控えめなタイプでしたが、今ではリーダーシップを発揮し、チームを牽引するムードメーカーへと成長しました。スキル面では手元作業から移動式クレーンを操作するまでになり、今後のさらなる活躍に期待しています。

意外な一面

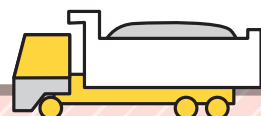
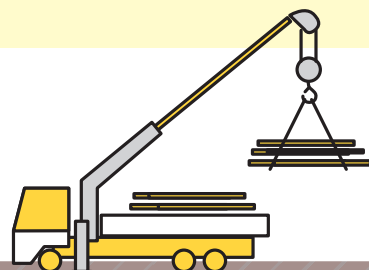
彼の魅力は、第一印象からは想像できないお調子者な一面です。褒めるとすぐに調子に乗るタイプですが、それこそが彼の持ち味。彼が場を和ませると、チームの雰囲気はぐっと良くなり、チームを盛り上げてくれます。

今後期待していること

小原さんには、移動式クレーンオペレーターとしての道を極めるだけでなく、現場監督としても活躍できる人材になってほしいと思っています。的確な指示を出し、良いアイデアを出してくれる彼の能力は、今後ますます不可欠なものとなるでしょう。

メッセージ

仕事にはメリハリをつけましょう！楽しむときは思い切り楽しみ、締めるところはしっかり締めをつける。そして、常に周囲への配慮を忘れないでください。小原さんの真面目な勤務態度は強みとして活かしつつ、さらなる成長を楽しみにしています。



工事部 監督
うめ はら かつ へき
梅原 祐作さん



こ であ りょう すけ
小寺 亮輔さん

小寺さんについて

4年前に入社した小寺さんも、今では現場の中心的存在です。当初は少しおとなしい印象がありましたが、現在はその殻をすっかり破ったように思います。以前は私が担っていた仕事も、ほとんどを彼に任せている状態です。

成長ポイント

入社当初は仕事の内容がわからず、戸惑うこともあったと思います。それは誰しもが通る道です。今では仕事の全体像を理解し、現場のトラブルにも的確に対応できるようになりました。その姿に確かな成長を感じます。

意外な一面

一緒に働いていると、知識の幅広さに感心させられます。また、自ら考え、先を読んで行動できる勤の良さも印象的です。

今後期待していること

早期に独り立ちし、さまざまな現場で活躍することです。実力としては、十分に1人で現場を任せられるレベルにあると思います。

メッセージ

小寺さんの良さは、教えたことを忠実に守る誠実さです。そのまっすぐな姿勢で、これまで着実に力をつけてきました。これからも基本を大切に、自信を持って成長を続けてください。

少しの意識で理解が変わる！ 「教 え 方」と「教 わ り 方」のひと工夫

人に教えることと、人から教わること。どちらも簡単そうですが、実は意外と難しいということをご存知でしょうか？今回はそれぞれのコツをご紹介します！まずは1つずつ実践してみてください。

教える側の皆さんへ！

わかりやすく伝える5つのポイント

1

具体的に話しましょう

「コレ、やっておいて！」はNG。指示語を使わず、何を伝えたいのか具体的に話しましょう。

2

数で示しましょう

「何日」までに「いくつ」必要か、など、数値で表せる内容は数値ではっきり伝えましょう。

3

「できそうだな」と思うことを伝えましょう

達成できるゴールを設定して、実際に達成できればその人の成功体験となりモチベーションにつながります。

4

関係のあることを伝えましょう

「関係」とは「会社関係」のこと。会社が目指す方向に、関係するゴールを設定しましょう。それが会社の利益につながります。「これ仕事と関係ある？」となってしまうと、混乱させてしまうだけです。

5

期限を決めましょう

いつまでに終わらせるかを決めましょう。期限を決めることで、頼まれた人も仕事の優先順位をつけやすかったり、「それまでに終わらせよう」と取り組んでくれたりします。

たとえば……

これ、
進めておいてね！

NG!



5日までに、
タイヤを4つ、
在庫確認
しておいてね！

GOOD!



明日、これ、
A社さんにね！

NG!



これを明日6日、
午前の便で
A社さん宛に
発送するよ。
準備しておいてね！

GOOD!

